

生物多様性条約締約国会議(COP10)
記念フォーラム

人間と自然の共生を もとめて

人間だけの世界ではない。
動物も植物もいっしょにすんでいるのだ。
(レイチェル・カーソン)

ことし10月、生物多様性条約締約国会議(COP10)が
名古屋市で開催されます。
この機会に、生物多様性とは何か、人間と自然(生物)の関係は
いかにあるべきか、市民は何をしなければならないのかを学び、
考えあいたいと思います。

日時●9月20日(月・祝日)午後1時～5時
会場●ハートピア京都

京都市中京区竹屋町通烏丸東入
地下鉄「まるたまち」5番出口



プログラム

講演「自然とともに生きる」

レイチェル・カーソン日本協会会長 上遠恵子(エッセイスト)

報告1 COP10 成功のために

生物多様性条約第10回締約国会議支援実行委員会

報告2 「みんなで探そう 京都のいきもの」の取り組み

宇高史昭(京都市環境管理課課長)

報告3 里山の森とともに

久山喜久雄(フィールドソサイエティ代表)

映画「オーシャンズ」上映(午後3時～)

後援●京都府・京都市

参加費●500円

主催●レイチェル・カーソン日本協会関西フォーラム

協力●コンシューマーズ京都・地球温暖化防止京都ネットワーク

連絡先●TEL075-251-1001 FAX075-251-1003

【E-mail】 JRCC@mb6.seikyou.ne.jp

※このフォーラムは平成22年度京エコロジーセンター環境保全活動助成事業として実施します。

生命の飛ぶ空。

そこは、想像さえも呑み込まれる未知の世界。

Jacques Perrin presents

オーシャンズ

OCEANS

総制作費70億円、撮影期間4年間、使用フィルム470時間、撮影箇所世界50か所、登場するのは100種の生命たち——。

ネイチャードキュメンタリーの巨匠ジャック・ペランによる脅威の世界。

海中を猛スピードで迫り来る魚の大群を正面から捉え、群の生態を行動学的に明らかにした魚雷型カメラ「ジョナス」。生き物たちに意識させることなく近撮を可能にした無音小型ヘリ…。この撮影のために考えられ生み出された最新鋭の機材が470時間かけて撮った海の世界。この脅威の映像が多様な生命の神秘と尊さを教えてくれます。ナビゲーターは宮沢えり。〈原題：OCEANS／フランス／103分／監督：ジャック・ペラン&ジャック・クルーソー〉

**社会とお金の
『イイ関係』を
つくりたい。**

非営利福祉金融機関として、様々な社会貢献・地域貢献事業を行っています。

私たちは、**近隣のうきん**です。
<http://www.rokin.or.jp>

人・環境・暮らし

京都府生活協同組合連合会
会長理事 小林 智子



京都・紫野
佛教大学
BUKKYO UNIVERSITY

〒603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町96
TEL 075-491-2141 (代)